

「幼児2人同乗用自転車」を ご利用の皆様へのお願い



1 幼児座席を利用する前に

幼児2人同乗用自転車は従来の自転車以上に安定性を配慮した自転車となっておりますが、幼児2人を同乗させることはバランスの不安定につながりますので幼児をお乗せになる時は下記の事に注意願います。



幼児座席の点検

幼児座席を取り付ける荷台が確実に自転車に固定され、破損、変形や、傷が無いが、また取り付けネジに緩みが無いかを確認しましょう。幼児座席及び取り付け荷台に異常がある場合は、ご使用を中止いただき、お近くの販売店にご相談ください。



制限重量

お乗せになるお子様の体重は、22Kg(後部座席)、15Kg(前部座席)を超えないようご注意ください。



自転車用ヘルメットの着用とシートベルトの装着

自転車に同乗されるお子様には、自転車用ヘルメットの着用とシートベルトの装着をお願いします。ヘルメットはお子様の頭にあった大きさのものをを選び、顎ひもはしっかり締めて正しく着用して下さい。1歳未満のお子様は、ヘルメットの着用により頸部への負担が大きくなる場合がありますので、1才未満のお子様を自転車に同乗させるのはお止め下さい。



ヘッドガード付幼児座席の使用

幼児座席は万一の転倒事故に備え、頭部保護機能を備えた安全性の高いヘッドガード付のものの使用が義務付けられています。

また走行中にお子様の足等が巻き込まれないように保護カバーの付いたものを必ずご利用下さい。



シートベルトの点検

シートベルトについても、破損や傷がないか、脱着機能が正常に動作するか確認下さい。シートベルトに異常が有る場合には、ご使用を中止いただき、お近くの販売店にご相談ください。

幼児座席がオプションとなっている場合には、必ずメーカーが指定する幼児座席をご使用ください。

②乗車・降車時の注意点

幼児2人を同乗させることにより、乗車及び押し歩きの際に転倒する可能性が増しますので、安全な場所できれ練習してからご使用ください。



発進するときは、ケンケン乗りはNG!! サドルにまたがってから発進してください。



サドル高さは両足のかかとがきちんとつく高さに調節してください。



スニーカー等のかかとの低い靴をご使用ください。

③お子様を乗せ降ろしする際の注意点



お子様を乗せ降ろしする際は、自転車が転倒する恐れがありますので、平坦で安定した場所に自転車を止めてください。

注: 短時間であっても、お子さまを幼児座席にのせたまま、自転車から離れないでください。



両立スタンドをロックし、旋回抑制機構(ハンドルストッパー)を作動させハンドルが回らないように注意してください。



お子様2人を同乗する場合、お子様の乗せ降ろしは、乗せる場合は後部座席から前部座席、降ろす場合は前部座席から後部座席の順番に行ってください。

注: 周辺の安全を確認し、お子様を抱いて乗せ降ろししてください。

交通ルールを守り、より慎重に安全な利用を心がけてください。

交通ルールやマナーを守り、安全にご利用をお願いします。自転車も車と同じ車両の間です。周囲への気配りやマナーですべての人が安全で快適に道路を利用できるように心がけましょう。詳しくは自転車安全5則をご覧ください。

自転車安全基準に適合した自転車に貼付されるマークをご確認の上お買い求めください。



BAAマーク

「BAA」は安全安心で環境にやさしい自転車を目標に、安全性の向上と環境保全を目的とした自転車安全基準をもとに、乗る人の安全を第一に考えています。

幼児2人同乗基準適合
社団法人自転車協会

幼児2人同乗認証マーク

幼児2人同乗対応のための高いレベルと安全基準を満たした自転車にはBAAマークの下に同基準適合自転車の認識マークがついています。